

株式の状況

Stock Information

(2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	18,970,000株
発行済株式の総数	7,378,050株
株主数	1,886名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
高田信子	784,000	10.65
積水樹脂株式会社	777,000	10.56
ケー・エフ・シー取引先持株会	428,600	5.82
高田俊太	397,600	5.40
株式会社三菱UFJ銀行	307,000	4.17
デンカ株式会社	200,000	2.72
株式会社中外精工	175,000	2.38
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	159,100	2.16
エムエステイ保険サービス株式会社	150,000	2.04
那須電機鉄工株式会社	125,200	1.70

(注)持株比率は、自己株式(18,512株)を控除して算出しております。

株主メモ

Stockholder Memo

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	
定時株主総会	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日

その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人
特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

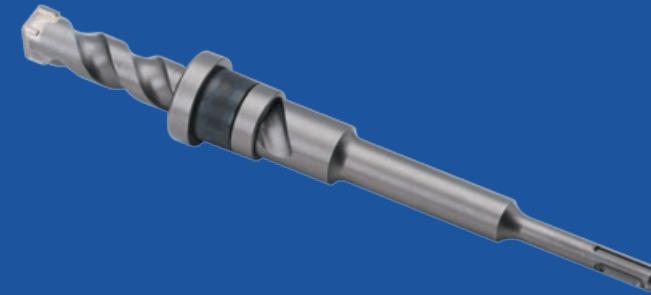
同事務取扱場所
(連絡先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
TEL (通話料無料)0120(094)777

公告方法
電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。なお、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
ホームページ <https://www.kfc-net.co.jp/>

上場証券取引所
東京証券取引所 スタンダード市場

単元株式数
100株

単元未満株式の
買取請求受付場所
証券会社等ご利用の株主様はお取引の証券会社等へお申し出ください。
証券会社等ご利用でない株主様は上記特別口座管理機関にお申し出ください。



KFC REPORT

時代のニーズに対応する、先進の技術を追い求めて

第59期中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日



山陽自動車道 橋梁はく落対策工事(吊足場設置状況)



ネパール ナグドゥンガトンネル(防水シート施工指導)

株式会社 ケー・エフ・シー

株式会社 ケー・エフ・シー

証券コード：3420

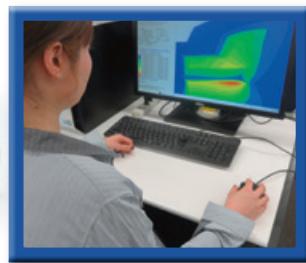
Trust Safety Functionality



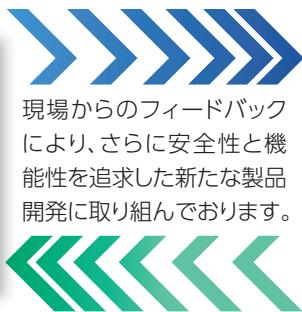
時代のニーズに先進技術で応え続けて半世紀 建設用アンカーのパイオニア

建築土木用アンカー製品からトンネル内装工事・サポートまで...

当社では、埼玉県加須市に全事業部門を横断的に統一した技術部門である技術研究所を設けております。それぞれの事業部からフィードバックされる情報、アイデアなどをもとに、新たな製品、技術、工法を開発するとともに、既存技術の異業種、他分野への適応などについても研究しております。



設計・技術開発



現場からのフィードバックにより、さらに安全性と機能性を追求した新たな製品開発に取り組んでおります。



現場施工

トピックス

Topics

「建設技術フェア2022 in 中部」に出展いたしました。

2022年10月4日(火)～5日(水)にポートメッセなごやで開催されました「建設技術フェア2022 in 中部」に出展いたしました。

主な展示内容

- パデムシート(重金属対策製品)
- セイバーEX(補強用鋼管膨張型ロックボルト)
- せん断補強RMA工法(せん断耐力の不足をあと施工アンカーによって補う耐震補強工法)
- フェイルセーフシステム(道路付属物の落下を防ぐ独自のアンカーによる安全対策)
- Siラセル(高速道路規制工事の安全対策製品)
- ガイナSHシートボード工法(既設トンネル補強用「CFRP」帯板接着工法)



株主の皆様へ

Top Message

株主の皆様には、
平素より格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

代表取締役社長 高田 俊太



当上半期におけるわが国経済は、新しい生活様式を實踐し、新型コロナウイルス感染症予防と経済活動の正常化が進む中、設備投資の持ち直しや公共投資の底堅さが増し、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられました。一方、世界的な金融引き締めが加速する中、物価上昇や供給面での制約などにより景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は底堅さが増しているものの、慢性的な建設技術者、技能労働者の不足や建設資材の高騰など、業界を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループの当上半期の連結業績につきましては、売上高は103億87百万円となりました。収益面につきましては、売上高の減少及び建設資材の高騰などによる影響を受け、経常利益1億13百万円、親会社株主に帰属する中間純利益71百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立を進める動きが本格化す

るものと見込まれ、わが国経済を取り巻く環境は回復基調となるものの、物価や金利の上昇、地政学リスクなどに、注視が必要な状況にあります。

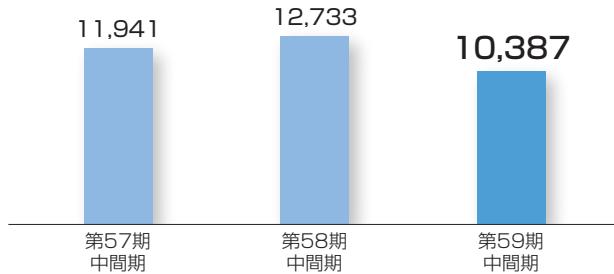
一方、建設業界においても、建設資材価格の上昇や人材不足、若年労働者の確保や働き方改革による労働環境の多様化など、多くの課題を抱えている状況にあり、事業環境をめぐる見通しは今なお不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は「ケー・エフ・シーグループ中期経営計画(2021～2023年度)」に鋭意取り組んでおり、「収益力の向上」「技術・開発力の強化」「働き方改革」「経営基盤の再構築」の基本戦略のもと、持続的成長を可能にする強固な経営基盤を構築し、豊かな社会資本・インフラ整備に貢献する専門家集団として、いかなる市場環境においてもステークホルダーの皆様のご期待に応えることができる企業力を築いてまいります。

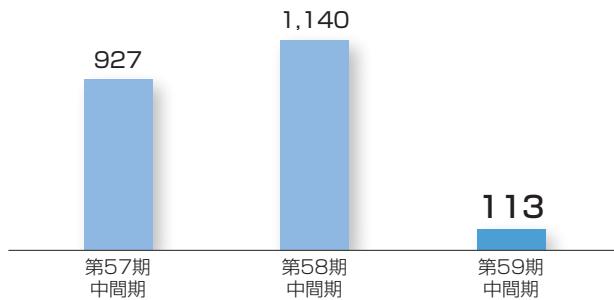
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(単位:百万円)

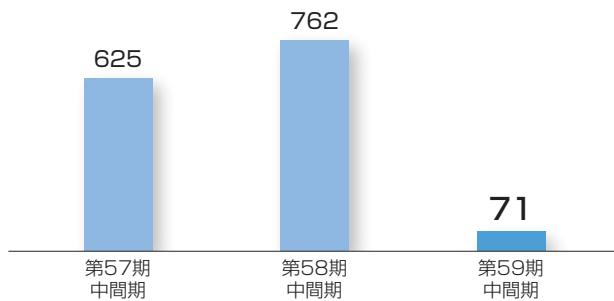
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



ファスナー事業



売上高
31億58百万円

前年同期比
18.1%
減

「あと施工アンカー」をはじめとする建設資材の販売の減少や耐震関連工事の売り上げが減少したことなどにより、売上高は減少しました。



ホーク・ストップドリル



SRインジェクションカプセルを用いた鉄筋挿入状況

土木資材事業



売上高
31億77百万円

前年同期比
12.9%
減

主力商品であるロックボルトや、特に西日本地域においてトンネル補助工法に係る土木資材の販売が減少したことなどにより、売上高は減少しました。



SNIエコモルタル(CO₂削減製品)



ロックボルト挿入状況

建設事業



売上高
40億51百万円

前年同期比
22.6%
減

当期の受注工事高については堅調に推移しているものの、新規受注した物件は本格的な着工をしておらず、その他大型工事物件も一巡したことなどにより、売上高は減少しました。

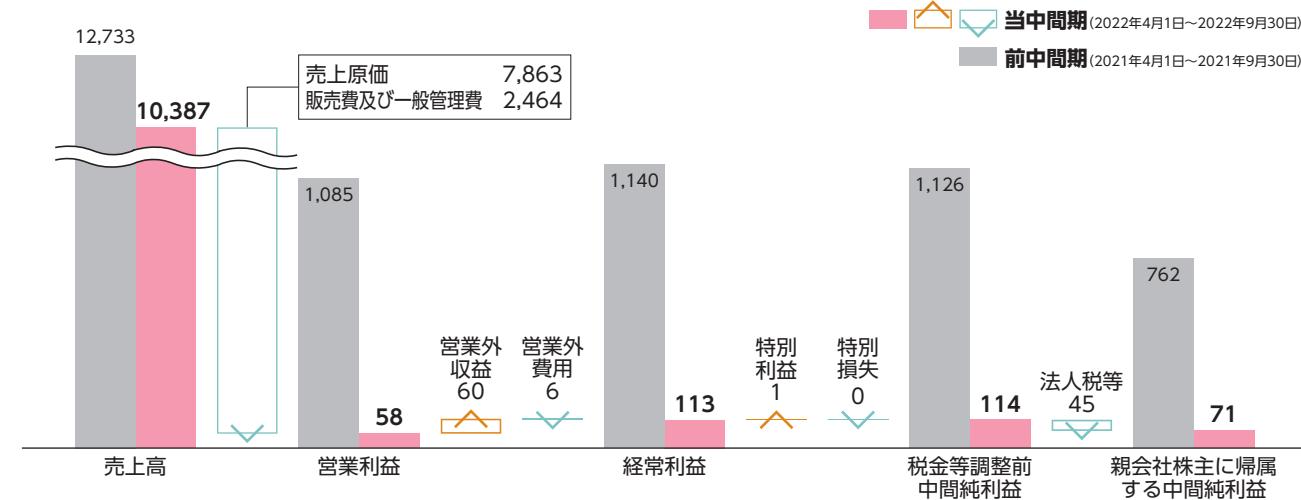


Siラセル試験状況

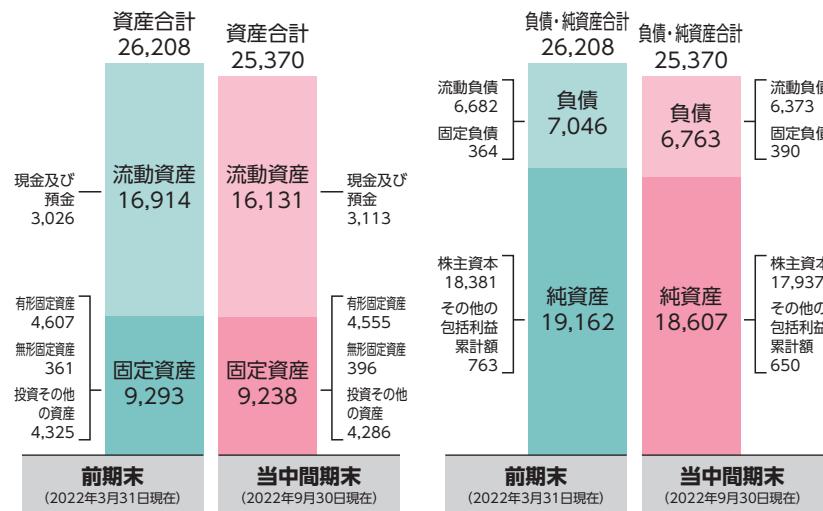


舞鶴若狭自動車道 橋梁補修工事(補修用足場設置状況)

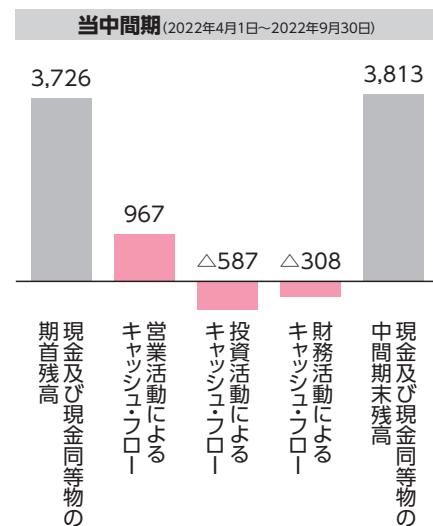
中間連結損益計算書 (単位:百万円)



中間連結貸借対照表 (単位:百万円)



中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



(2022年9月30日現在)

商号 株式会社 ケー・エフ・シー

設立年月日 1965年3月4日

資本金 5億65百万円

従業員数 単独 292名 連結 316名

発行済株式の総数 7,378,050株

上場証券取引所 東京証券取引所
スタンダード市場



役員

取締役及び監査役

代表取締役社長(兼)執行役員社長	高田俊太
常務取締役(兼)常務執行役員	堀口康郎
常務取締役(兼)常務執行役員	羽馬徹
取締役(兼)執行役員	大平康史
取締役(兼)執行役員	石原淳
取締役(兼)執行役員	稲葉朗
取締役(兼)執行役員	石田裕宗
社外取締役	佐野裕
社外取締役	中桐万里子
常勤監査役	山口義弘
社外監査役	五島洋彦
社外監査役	渡部靖彦

執行役員

執行役員	村井良和
執行役員	千足裕一
執行役員	田村知幸
執行役員	新井吉幸
執行役員	菅原崇秀

本店・本社

本店 〒530-0047
大阪市北区西天満3丁目2番17号 TEL(06)6363-4188

東京本社 〒105-0011
東京都港区芝公園2丁目4番1号 TEL(03)6402-8250
芝パークビルB館11階

流通センター

大阪流通センター 〒584-0023
大阪府富田林市若松町東3丁目 TEL(0721)24-7511
4番2号

関東流通センター 〒347-0010
埼玉県加須市大桑1丁目19番地 TEL(0480)76-0091

技術研究所

〒347-0010
埼玉県加須市大桑1丁目19番地 TEL(0480)76-0095
〒584-0023
大阪府富田林市若松町東3丁目 TEL(0721)24-7511
4番2号

営業所

東北営業所 〒981-3133
仙台市泉区泉中央4丁目15番1号 TEL(022)772-3981

横浜営業所 〒224-0061
横浜市都筑区大丸8番4号 TEL(045)949-5801
都筑岩澤ビル

静岡営業所 〒422-8043
静岡市駿河区中田本町45番16号 TEL(054)654-5670

名古屋ファスナー部 〒461-0048
名古屋市東区矢田南5丁目 TEL(052)711-8088
1番11号

岡山営業所 〒700-0975
岡山市北区今7丁目7番13号 TEL(086)243-5722

中国営業所 〒732-0811
広島市南区段原4丁目5番2号 TEL(082)568-4750

福岡営業所 〒812-0016
福岡市博多区博多駅南6丁目16番10号 第一小笠原ビル TEL(092)461-2735

連結子会社(国内)

アールシーアイ株式会社
大阪本店 〒530-0047
大阪市北区西天満3丁目2番17号 TEL(06)6363-4362
東京本社 〒105-0011
東京都港区芝公園2丁目4番1号 TEL(03)6402-7570
芝パークビルB館11階

連結子会社(海外)

唐山日翔建材科技有限公司
本社工場 中華人民共和国河北省唐山市